

## 島根県で採集されたガ数種について

三島秀夫\*

### Some noteworthy moths from Shimane Prefecture

Hideo Mishima

現在、三瓶自然館で保管している島根県産昆虫標本のうち、2014年12月までに採集された鱗翅目：ガ類のなかで初記録種や記録が少ないもの、数が少ないものなどについて、本年度も記しておきたい。

Zygaenidae マダラガ科  
*Hedina consimilis* (Leech, 1898)  
ルリイロスカシクロバ  
大田市三瓶山北の原  
2000.iv.18 1♂ 三島秀夫採集  
2000.v.5 1♀ 大畑純二採集  
2006.iv.6 1♂ 三島秀夫採集

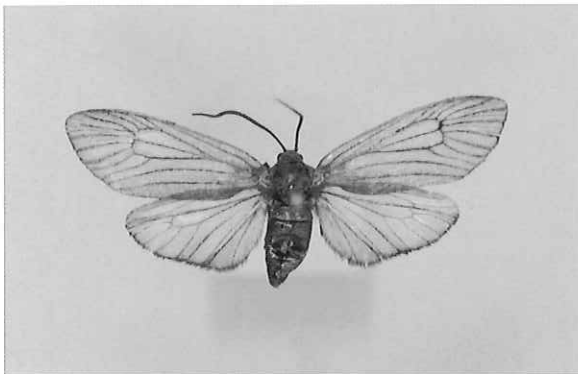


写真1 ルリイロスカシクロバ

○かなり古く10年以上も前の採集個体もあるが、未同定のまま保管してあったものを、今回、本種と同定して報告しておく。島根県初記録。

中部以西の本州および九州に分布。早春のガで日中活動するが、夜間灯火に飛来することもあるという。採集個体はすべて、日中、ヤマヤナギの花に来ていたものである。食草はヤマブドウ、ノブドウ、ツタなど。

Geometridae シャクガ科  
*Larerannis nakajimai* Inoue, 1986  
ナカジマフユエダシャク  
大田市三瓶町志学  
1998.xii.10 1♂ 林謙治郎採集  
大田市三瓶山北の原  
2000.xii.7 1♂ 大畑純二採集  
2005.xii.1 1♂ 三島秀夫採集

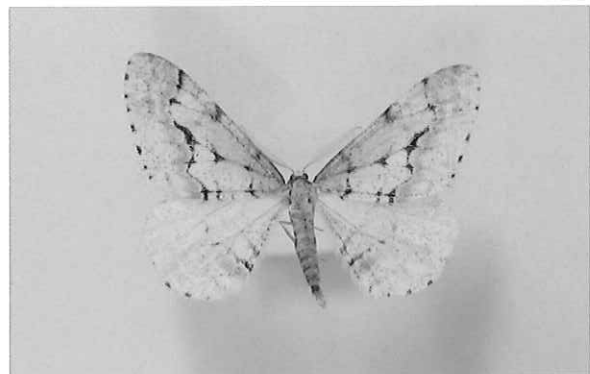


写真2 ナカジマフユエダシャク

○こちらも、かなり以前の採集個体。前述のルリイロスカシクロバと同じように、未同定のまま保管してあったものを、今回、本種と同定した。島根県初記録である。

宮城県以南の本州、四国、九州に分布する日本固有種で、年一回、晩秋から初冬にかけて成虫が発生する。♀は前後翅とも極めて小さく、♂とはその姿が著しく異なる。食草は未知。

*Tristrophis veneris* (Butler, 1878)  
トラフツバメエダシャク  
隠岐郡隠岐の島町福浦  
2014.vi.17 1♂ 三島秀夫採集

\* 島根県立三瓶自然館, 〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimel), 1121-8 Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan

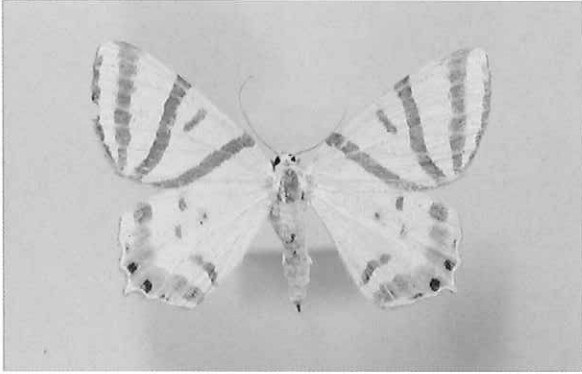


写真3 トラフツバメエダシャク

○夜間、ライトトラップに飛来した。北海道、本州、四国、九州、対馬など幅広く分布するが、隠岐諸島だけでなく島根県本土も含め、これが初記録となる。広島県などでは相当数の記録があり、島根県にこれまで記録がなかったのがやや不思議に思われる。

幼虫はコメツガ、モミ、トドマツなどマツ科植物だけにつくとされている。

Bombycidae カイコガ科

*Prismosticta hyalinata* (Butler, 1885)

スカシサン

大田市三瓶山北の原

2007.viii.10 1♂ 三島秀夫採集

2009.v.15 1♂ 三島秀夫採集

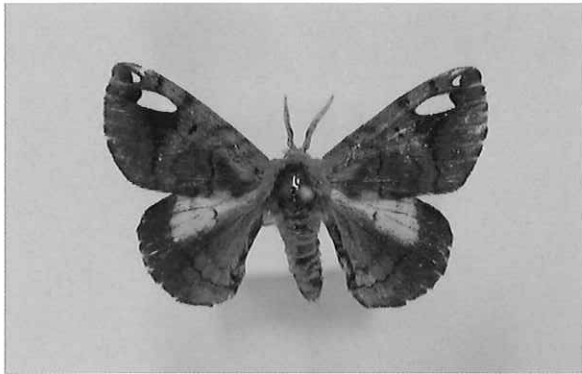


写真4 スカシサン

○少し前の採集個体である。県内の本種の記録は、三瓶産1♀(大畑・三島, 1999)があるだけだったが、その後、同じく三瓶で♂を2個体採集できたので、報告しておくことにした。今のところ県内で採集されたのは、この3個体のみ。他地域で確認の情報はない。

関東以西の本州、四国、九州に分布し、成虫は年1化、場所によっては2化とも考えられている。三瓶においては、2個体の採集時期を見る限り、年2化であると思われる。またいずれの個体も昼間の採集である。

食草はサワフタギ、タンナサワフタギで、後者は三

瓶山北の原の疎林内などに点々と見られる。

Noctuidae ヤガ科

*Melapia japonica* (Ogata, 1961)

クロスジユミモンクチバ

隠岐郡隠岐の島町福浦

2014.vi.17 1♂ 三島秀夫採

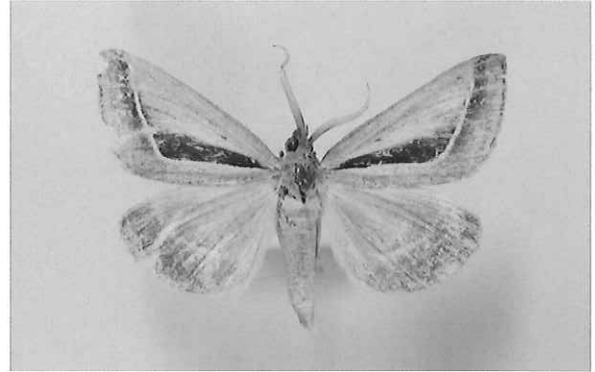


写真5 クロスジユミモンクチバ

○前述、トラフツバメエダシャクと同日、同じ場所の夜間ライトトラップに飛来した。ライトにはあまり近づかず、影の部分にひっそりと静止する傾向があったように思う。

本種は本州南西部、四国、九州の海岸線や島嶼に広く分布するといわれ、淡路島、小豆島、対馬、男女群島、天草諸島など多くの島で記録がある。隠岐諸島でも島前の西ノ島、知夫利島で各1個体ずつ得られている(三島・大畑, 2009)が、島後、隠岐の島町では初めての記録となる。島根県本土には全く記録がない。今のところ、島嶼に多い種類ということはいえるかも知れない。

食草は未知。この属のガは海浜性のイネ科を食草としていると推定されているが、同属の *Melapia electaria* (Bremer, 1864) ユミモンクチバには、県内に大田市三瓶町(大畑・三島, 2000)という山地での記録がある。

## 謝 辞

隠岐の島町のライトトラップに同行していただいた三瓶自然館板倉宏文館長、同学芸課井上雅仁課長代理、また標本を提供して下さった三瓶自然館大畑純二客員研究員、三瓶町志学の林謙治郎氏に、厚くお礼を申し上げます。

## 参考文献

- 有田豊・池田真澄(2000) 擬態する蛾スカシバガ。むし社, 東京。
- 江崎悌三ほか(1957) 原色日本蛾類図鑑。Vol.1:1-318,pls1-64;Vol.2:1-304,pls65-136。保育社, 大阪。
- 林成多・松田隆嗣(2014) 島根県出雲市の海岸砂丘に生息する昆虫類の目録。ホシザキグリーン財団研究報告, (17):263-284。
- 林成多・松田隆嗣・門脇久志・深谷治・近見芳恵(2012) 隠岐諸島における昆虫類分布調査Ⅱ。ホシザキグリーン財団研究報告, (15):287-297。
- 林成多・松田隆嗣・門脇久志・深谷治・近見芳恵(2012) 隠岐諸島における昆虫類分布調査(2009-2012年調査のまとめ)。ホシザキグリーン財団研究報告特別号, (8):1-73。
- 比婆科学教育振興会編(1997) 広島県昆虫誌Ⅱ。
- 星川和夫(1994) 瑞穂町の蛾類群集。島根県特定地域野生生物緊急調査報告書, 瑞穂町の昆虫類:58-71。
- 星川和夫ほか(1994) 三瓶山の環境構造:蛾類相からの解析。島根県特定地域野生生物緊急調査報告書, 三瓶山の昆虫相とその保全:113-140。
- 井上寛ほか(1982) 日本産蛾類大図鑑。Vol.1:1-968;Vol.2:1-556,pls1-392。講談社, 東京。
- 一色周知監修・六浦晃ほか(1969) 原色日本蛾類幼虫図鑑。Vol.1:1-238,pls1-60;Vol.2:1-237,pls1-68。保育社, 大阪。
- 井上雅仁・三島秀夫・大畑純二(2009) 赤名湿地でみられる動植物について(中間報告)。島根県立三瓶自然館研究報告, (7):37-52。
- 井上雅仁・三島秀夫・大畑純二(2011) 世界遺産石見銀山遺跡周辺で確認された動植物目録。島根県立三瓶自然館研究報告, (9):49-75。
- 伊藤文紀・久保田直哉(1984) 匹見町の鱗翅目。すかしば, (21):1-14。
- 神保宇嗣(2004-2008) 日本産蛾類総目録。http://listmj.mothprog.com/
- 門脇久志・澁江賢一郎・大島弘(1992) 島根県で採集された蛾類目録。すかしば, (37/38):1-44。
- 金子岳夫(2012) クロモンチビヒメシヤクの島根県からの記録。誘蛾灯, (210):142。
- 岸田泰則(編)(2011) 日本産蛾類標準図鑑1.2。学研教育出版, 東京。
- 建設省中国地方建設局出雲工事事務所(1994) 斐伊川水系の昆虫。1-200。
- 三島秀夫(2001) 島根県「春の夜蛾・秋の夜蛾」。すかしば, (49):1-7。
- 三島秀夫(2003) 三瓶自然館に収蔵されている鱗翅目:ヤガ科標本について。島根県立三瓶自然館研究報告, (1):21-28。
- 三島秀夫(2007) 注目すべき島根県のガ数種について。島根県立三瓶自然館研究報告, (5) 31-33。
- 三島秀夫(2011) 注目すべき島根県のガ数種2010。島根県立三瓶自然館研究報告, (9) 103-105。
- 三島秀夫(2011) 注目すべき島根県のガ数種2011。島根県立三瓶自然館研究報告, (10) 63-64。
- 三島秀夫(2013) 島根県で採集されたガ数種について。島根県立三瓶自然館研究報告, (11) 69-72。
- 三島秀夫(2014) 島根県で採集されたガ数種について。島根県立三瓶自然館研究報告, (12) 19-22。
- 三島秀夫・大浜祥治(2009) 隠岐諸島の蛾類(I)。すかしば, (57):45-104。
- 三島秀夫・矢田猛士(2008) 島根県大田市富山町の蛾類。島根県立三瓶自然館研究報告, (6):21-31。
- 三島秀夫・矢田猛士(2009) 島根県大田市富山町の蛾類Ⅱ。島根県立三瓶自然館研究報告, (7):107-119。
- 三島秀夫・米浦道子(2010) 島根県大田市久手町の蛾類。島根県立三瓶自然館研究報告, (8):25-32。
- 松田隆嗣(2009) 松江市で採集されたガ類について。すかしば, (57):29-30。
- 松田隆嗣(2012) ナマリキシタバの幼虫を立久恵峡で採集。すかしば, (59):6。
- 松田隆嗣(2013) 松江市街地で採集された蛾類の記録。すかしば, (60):1-16。
- 中村慎吾・亀山剛・片山舜輔(2001) 江の川の昆虫類。ホシザキグリーン財団研究報告, (5):17-144。
- 中村慎吾・松田賢(2005) 島根県高津川の昆虫類, 2000年の調査結果。ホシザキグリーン財団報告, (8):99-172。
- 野津幸夫(2012) ナマリキシタバ島根県にて採集。すかしば, (59):4-5。
- 野津幸夫(2013) 松江市枕木山におけるクロクモヒロズコガとシロテンクロマイコガの記録。すかしば, (60):44-45。
- 大島弘(1994) 浜田市・江津市の蛾類。島根県特定地域野生生物緊急調査報告書, 浜田・江津地区の昆虫類:26-31。
- 大島弘(1994) 邑智町内田温泉地区の蛾。島根県特定地域野生生物緊急調査報告書, 邑智地区の昆虫類:24-29。
- 大島弘(1994) 三瓶山の蛾類。島根県特定地域野生生物緊急調査報告書, 三瓶山の昆虫相とその保全:96-109。
- 尾原和夫・三島秀夫・澁江賢一郎(2001) 島根県佐田町高津屋農道の昆虫類。ホシザキグリーン財団研究報告, (5):139-160。
- 尾原和夫・三島秀夫(2007) 安来市東赤江町の蛾類。すかしば, (55):19-22。
- 大畑純二・三島秀夫(1999) 三瓶産昆虫標本目録。島根県立三瓶自然館収蔵目録第4号。
- 大畑純二・三島秀夫(2000) 三瓶産昆虫標本目録(Ⅱ)。島根県立三瓶自然館収蔵目録第5号。
- 大畑純二・三島秀夫(2002) 三瓶産昆虫標本目録(Ⅲ)。島根県立三瓶自然館収蔵目録第7号。
- 大畑純二・皆木宏明・三島秀夫(2003) 三瓶産昆虫標本目録(Ⅳ)。島根県立三瓶自然館収蔵目録第8号。
- Sugi.S.(1990) Two new species of Sugitania Matsumura (Noctuidae,Cuculliinae) from Japan. Tinea13:55-60
- 杉繁郎(2000) 日本産蛾類大図鑑以後の追加種と学名の変更。日本蛾類学会。

杉敏郎・神保宇嗣(2004)日本産蛾類大図鑑以後の追加種と学名の変更 追録1. 日本蛾類学会.  
内田俊夫(2013)2012年の採集記録と確認報告. すかしば, (60):23.  
柳田慶浩(1999)春の夜蛾・秋の夜蛾. やどりが, 183:2-19.  
山田学(2004)美濃郡匹見町でのクロモンシタバの採集記録. すかしば, (52):22.

淀江賢一郎ほか(1998)鳥根県斐伊川水系の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (2):7-86.  
淀江賢一郎・尾原和夫・三島秀夫(2000)鳥根県宍道町の昆虫相. 宍道町歴史叢書5, 町史研究(Ⅲ):20-78.  
淀江賢一郎ほか(2000)松江市円木池とその周辺の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (4):161-192.